



# 北斗

(同窓会会報)

No.37

令和3年3月31日発行

編集・発行

北斗会 (旧富山商船同窓会)

射水市海老江練合1-2

TEL (0766) 86-5100 FAX (0766) 86-5110

振替口座 〒00720-1-2631 (ホクトカイ)

同窓会HP <https://www.toyama-hokutokai.net/>



写真上 練習船（大雪の日）  
下 コロナ禍実習整列

## CONTENTS

- 2 同窓会長挨拶  
同窓会 一誇り高き卒業生一
- 3 堀口様CD寄贈
- 4 令和元年度 決算報告／令和2年度 予算案
- 5 学内人事／新入会員名簿
- 6 支部会だより
- 8 かたふりコーナー
- 10 学内トピックス
- 12 コロナ禍における本校の取り組みについて
- 16 お知らせ  
名簿の正しい管理のためご協力お願いいたします  
令和2年度 総会・懇親会のお知らせ  
編集後記

## 同窓会長挨拶

北斗会会长 永守 徹 (N63)



まずは、医療従事者の方におかれましては昨年1月以来新型コロナウイルス感染拡大を防止、予防のため大変なご尽力をいただいていることに深く感謝申し上げます。ワクチンの接種も始まり、楽観視はできませんが、ようやく収束の2文字が見えてくるのではないかと思われます。

さて、会員各位におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。前述したとおり昨年は総会や懇親会も中止を余儀なくされ、我々執行部役員一同大変寂しい一年でした。今年は皆様方の元気なお顔を拝見できればと思っており、6月の総会を今から楽しみしております。

また、新しい富山高専同窓会も進水式を終え、大海原に出港しました。理事、メンバー諸兄から出る意見は斬新かつ大胆で大変頼もしく思う反面危うさも感じ

るので我々としては、この後輩を指導すべく、より支援・応援をしていきたいと考えます。会員各位の更なる尽力を賜れば幸いです。

新型コロナウイルスにより生活様式、経済構造、就業形態などが一変し、いろいろなことがニューノーマル・ニュースタンダードに変換します。従って同窓会活動も新しい何かが必要になってくると思います。各位からのご提案、ご意見をお願い致します。

末筆になりますが、時節柄くれぐれも御身体をご自愛ください。

「信天翁」第48号（2021年3月富山高専射水キャンパス学生会発行）より転載

## 同窓会 — 誇り高き卒業生 —

卒業後、どこかで自分と同じ学校を卒業した人に出会うと、理屈抜きで親しみが湧く。相手が年下ならば、勘定は自分持ちになるだろう。「同窓」ということで不思議な連帯感が生まれ意気投合、つい気を許してしまうものである。どの学校にも同窓会があるが、本校のそれはまだできたばかりで、湯気が上がっている状態だ。そこで卒業年度や学科を越え、本校の卒業生で立ち上がったばかりの「富山高専同窓会」を紹介したい。

同窓会は卒業生相互の親睦と母校の支援を目的にしている。と言っても卒業間もない卒業生には、「同期会」には興味があつても「同窓会」には全く興味がないことだろう。まあ、しかし話だけは聞いて（読んで）ほしい。若い頃は親のありがたみはよくわからないが、年を取るにしたがって、親のありがたみをじわじわ実感するのと同じように、卒業後しばらくしてから母校や同窓を思い、同窓会活動に参画する人が多いようだ。だから、どの学校の同窓会も自分を振り返るゆとりが出始める年配者が中心となって活動している。

本校の同窓会は平成21年10月に再編統合により「富山高等専門学校」が設置されてから十年後に発足し、今年で二年目を迎えた。したがって同窓会の歴史は浅く、ほとんどの会員が二十歳代でまだ年間の活動も手さぐり状態だが、本校の前身の富山商船高専の同窓会「北斗会」と富山工業高専の同窓会「ほんごう会」が全面的に新同窓会をバックアップする体制が整った。さてこれからは整ったハードウエアにどんなソフトウェアをインストールするか、

つまりこれから新同窓会はどんな事業を開拓するのか、いま新同窓会の理事会で何度も議論されている。まさに何もないゼロの状態から一を生み出す作業である。新同窓会の理事の皆さんには入社して間もない若手の社会人だから、仕事やプライベートにも忙しいに違いない。本当に若い理事の皆さん的心意気に頭が下がる。

私も本校の卒業生で北斗会の役員に就いているが、いつも同窓の会員との交流が楽しみである。先日も宮城県で本校のPR活動に協力していただいている北斗会東北支部を訪問した。剣道部の二年先輩に久しぶりにお会いし、楽しい時間を過ごすことができた。

そもそも、同窓会の活動は一円の稼ぎにもならないボランティアなので、そろばんをはじいて動く人々、なんでも面倒くさいと考える人は最初から来ない。同窓会の活動に参画する人たちは、根っからボジティブな考え方の人たちばかりで、話を聞いても常に前向きで愉快である。素晴らしい先輩もいて、「この人と同じ学校を出たのだからこの人のようにもっと頑張ろう」と勇気をもらったこともあった。特に自分とは異なる業種の人たちとの交流は、自分の視野を広げる貴重な機会だったと思っている。同窓会の活動の目的は学校のため、卒業生のためであるが、実は自分のためになっていることに気が付いた。

在校の皆さんも、卒業後はぜひ同窓会の活動に興味を持ってもらいたいものである。

(E35 水谷淳之介)

## 令和元年度

## 事業報告

|       |        |                             |          |
|-------|--------|-----------------------------|----------|
| ■令和元年 | 6月 1日  | 令和元年度「北斗会」総会                | 富山電気ビル   |
|       | 6月17日  | 富山高専同窓会協議会（会長、佐々木、水谷）       | 新富観光本社ビル |
|       | 6月20日  | 富山高専同窓会理事会（会長、佐々木、田近、池田、水谷） | 射水キャンバス  |
|       | 6月21日  | 富山高専統合10周年記念式典（会長）          | オーパードホール |
|       | 7月27日  | 新富山高専同窓会理事会（会長、水谷、玉川）       | 本郷キャンバス  |
|       | 8月     | 新名簿再編集作業                    |          |
|       | 10月19日 | 富山高専設立総会・理事会（水谷）            | 本郷キャンバス  |
|       | 11月20日 | 五商船同窓会会長懇談会（会長）             | 全船協 本部   |
|       | 11月27日 | 旧三者懇談会役員退任感謝状贈呈式（会長）        | 朝日印刷（株）  |
| ■令和2年 | 1月15日  | 富山高専同窓会意見交換会（水谷、玉川、小川）      | 本郷キャンバス  |
|       | 3月     | 「会報」発送                      |          |

## 令和2年度

## 事業予定

|       |       |                 |    |          |
|-------|-------|-----------------|----|----------|
| ■令和2年 | 6月 6日 | 令和2年度「北斗会」総会    | 中止 | 富山電気ビル   |
|       | 7月15日 | カッターレース大会       | 中止 | 射水キャンバス  |
|       | 6月~8月 | 支部総会・理事会        |    |          |
|       | 8月    | 名簿 再編集作業        |    |          |
|       | 9月18日 | 商船学科 卒業式        |    | 射水キャンバス  |
|       | 10月   | 富山高専同窓会 総会      |    |          |
|       | 11月   | 五商船同窓会会長会議      |    |          |
| ■令和3年 | 3月19日 | 富山高専 卒業式        |    | オーパードホール |
|       | 3月    | 「会報」編集・発送       |    |          |
|       | 6月 5日 | 令和2年度北斗会 総会（予定） |    | 富山電気ビル   |

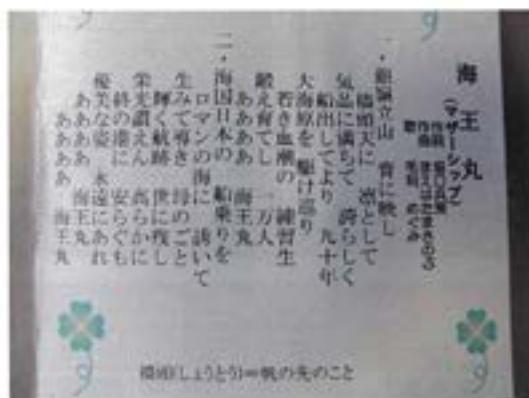
機関学科14期生の堀口兵策さんが実習で乗船した「海王丸」での思い出を詩に込め、魚津市のピアニスト、まえはたまさのふさんが作曲し、富山市の毛利めぐみさんが歌ったタイトル「海王丸（マザーシップ）」のCDを本校に寄贈した。堀口さんは、本校を卒業し、国内外の船会社に乗船し13年間船乗りとして勤務した。その乗船経験の中でも捕鯨船に乗船したことについては、外国人と仕事をしてみたかったという理由からで、外国船の待遇がとても良く、乗組員に一体感があり、仕事が楽しかった。その後は、家族との時間を作り

E14堀口様  
CD寄贈

たく、企業をした。「船乗りに未練はなかったのですか？」との質問には、「船の思いでは懐かしく退屈しなかったが、家族との時間を大事にしたかった。」現在の商船学科の学生に対しては、「船乗りは強い体と心が大事、子供達は知識と同時にがまんする心も育てて欲しい」と話された。歌詞には堀口さんの宝物である海王丸の思い出が詰まっている。



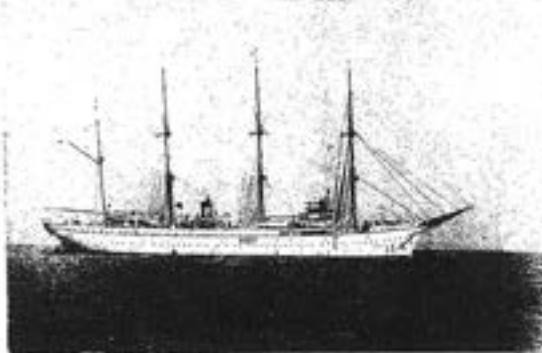
CD寄贈（左から、金山船長、水谷副校長、堀口様）



歌詞



CDジャケット



昭和27年初代海王丸

初代海王丸

# 支部会だより

## 東北支部

### 令和2年度 活動報告

本年度は新型コロナ禍の為、支部総会・両羽会総会懇親会・青岩会総会懇親会・宮城県人会リクレーション全てが、秋まで延期し状況をワッチしましたが、残念ながら全て中止となりました。令和3年度は支部全体で何か出来ればと思案しております。

そんな中、学校の学生募集活動に東北支部として協力する事が出来ましたので下記に報告申し上げます。

#### 1. 経緯

令和2年10月上旬頃、東北支部の富山（支部長E32）・佐藤（副支部長E33）に本校水谷副校長から、近年東北地区からの入学生がいないので、学生募集の掘り起こしを手伝いして欲しい旨のオファーがありました。

そこで東北支部として出来ることは協力する事に致しました。

#### 2. 活動内容

- ・10月上旬、カレッジガイド・学生募集要項・オープンキャンパス等のチラシ各50部が富山と佐藤に送られる。
- ・山形県担当者は富山、宮城県担当者は佐藤とする。
- ・送付された資料を各県の中学校に配布する事を目的と致しました。

#### 【山形県の活動内容】

送られてきた資料を山形市内・酒田市内と鶴岡市内の全中学校に配布いたしました。配布方法は各市教育委員会様にアプローチし、訪問承諾を頂いた後資料を持参しながらご担当者様に簡単な補足説明を行い、各市教育委員会様から配下の各中学校に配布して頂きました。

- ①山形市教育委員会様 20部
- ②酒田市教育委員会様 15部
- ③鶴岡市教育委員会様 15部

#### 【宮城県の活動内容】

佐藤（副支部長E33）、田澤（副支部長N66）、千田（事務局長N69）3名が各々の地区で配布活動を実施しました。

また、本校先生方とのコラボレーションが実現し、東北地区の現状を確認して頂く機会を設けることが出来ました。

- ①塩竈市と石巻市内の全中学校に各市教育委員会様を通じて配布しました。佐藤氏が担当
- ②仙台市泉区と若林区内の中学校に、知人の市議会議員殿を通じて配布しました。千田氏が担当
- ③運輸局内掲示板に資料掲示し、亘理町役場掲示板にも資料を掲示して頂きました。田澤氏が担当
- ④塩竈市教育委員会吉木教育長様表敬訪問と名刺交換を実施しました。調整と段取りは支部佐藤氏が取り纏めました。

学校側3名 賀雅校長・水谷副校長・保前先生

支部側3名 佐藤氏・田澤氏・千田氏

#### 3. 所感と提案

山形県内の教育委員会を訪問し感じたこと

- ①富山高専の認知度が非常に低い
- ②各県にある工業高専と同じだと思っている先生方が多い
- ③他の工業高専には無い商船学科・国際ビジネス科があり、特異な高専であることを説明し理解してもらう。しかし今般対応してくれたご担当者止まりの気がした。

今後の学生募集について小生から提案申し上げます。

結論から言うと、各地区の北斗会会員を広報活動要員として活動できるシステムを先ずは構築すべきと考えます。例えば毎年各中学校へ資料を送付しておられるとお聞きしています。その時本校には直接要望があれば、船長・機関長等の経験者を現地中学校へ派遣し直接生徒達に説明出来る事を明記した、チラシと一緒に添付すれば良いと考えます。これは他の高専ないのでアドバンティジがアップします。

具体的な詳細は今後となります。学校と北斗会の細かな摺り合わせをして実現出来ればと思います。出来れば次回北斗会総会の重要議案としてリストアップすべきと提案します。

## 富山支部

### 支部総会の予定

日時：令和3年5月8日(土) 13時から

場所：富山高等専門学校 あいの風会館

## 関西支部



一昨年（2019年） 支部懇親会（於神戸港クルーズ船コンチェルト）

### ①活動報告

令和2（2020）年8月

支部理事会開催（出席人数5名）

- 1) 本部活動報告及び予算案の承認について  
支部長に一任とする旨を計り、欠席理事の承認も含めて支部として承認された
- 2) 本年度活動及び会計報告について
- 3) 新年度の活動予定について  
意見、提案等については出席人数の関係により、次回理事会にて再協議とする
- 4) 支部長の交代について（令和3年交代予定）  
(新) 金山 聰 (旧) 川原 勝行  
\*開催を予定していた総会及び神戸港カッターレース大会、懇親会については中止

### ②活動予定

支部総会及び懇親会については新型コロナ感染拡大予防のため開催未定

## 関東支部

関東支部では昨年4月1日から少人数でのゴルフコンペ（富洋会）並びに会報誌の発刊作業を除き会員が密になる行事は全て中止いたしました。

役員の改選時期では有りますが、理事会・総会の開催もままならず現在は暫定的な運営を余儀なくされております。

4月1日以降の前期行事（理事会にも踏っておりませんので私案です）ですが

4月上旬：富洋会ゴルフコンペ

5月下旬：横浜港カッターレースへの参加・懇親会

7月上旬：関東支部独自の会報誌発刊（Vol.5）  
を予定いたしております。

北斗会の立ち位置を明確にしつつ、各支部とも連携し活動を再開できたらと考えております。

### 賞雅校長が東北支部を訪問

令和2年12月7日（月）宮城県内で母校の入試広報活動に尽力している塩釜市の北斗会東北支部副支部長E33 佐藤昌彦氏、同 N66田澤重一氏、事務局長 N69 千田茂氏を賞雅寛而校長、保前友高入試広報副センター長、E35水谷淳之介が訪問し意見交換を行いました。東北支部の3氏から宮城県内での広報活動について報告があり、賞雅校長から謝意が述べられました。

続いて、佐藤氏の案内で塩釜市役所分庁舎の学校教育課を訪問し、塩釜市教育委員会教育長吉木修氏、同学校教育課参事白鳥武氏、同副参事宍戸雅治氏と面会しました。賞雅校長から、本校はこれまでに多くの宮城県出身の卒業生を輩出していることや、本校の特色ある学科について説明し、本校の入学志願者拡大の協力をお願いしました。（文責：E35水谷淳之介）

前列左から賞雅校長、佐藤氏▶  
後列左から水谷、田澤氏、千田氏



# かたふり コーナー

## 皆様に支えられた白血病闘病

NE21 山本 京

2020年秋、クラスメイトと共に第二の故郷富山へgo to トラベルしました。

後輩の卒業式に行った以来、6年ぶりの富山でした。北陸新幹線から降りた富山駅の変貌ぶりには、はしゃがすにはいられませんでした。“北口と南口の行き来が地下道じゃなくなっている！”“ライトレールが駅を貫通している！”“そもそも北口と南口ってこんなに近かったの！？”

2日間の旅でしたが富山の進化にひたすら感動するばかりでした。進化しているのは富山駅だけではありません。昨年若潮丸のキャプテンは女性になり、チヨッサーは元和海寮長になりました。おふたりを訪ねて学校にも行きました。学校ではクラスメイトと思い出話に花が咲き学生に戻ったかの様に駆け回りました。



さて、前置きが長くなってしましましたが、そんなご縁もありこの度同窓会報に文章を載せていただける事になりましたので、私事ではございますがタイトル通り白血病と闘病したお話を、最後に皆様へのお願いを投稿させていただきます。

世間では、東京オリンピック目前に池江璃花子選手が白血病になったというニュースが溢れていた頃、私も同じ病気に罹患しました。なんの前触れもなく、ただの扁桃炎でかかっていた耳鼻科で点滴ついでにした採血結果の数値に異常があり、大きな病院を紹介され、そのまま即入院。映画で見る様な透明カーテンの無菌室に閉じ込められました。入院の翌日に出た結果では、私の血液の98%が既に癌化しているとの事でした。日本人の半分は癌になる現代ですが癌家系でもなく、健康そのもので育ったのでまさか。夢だよね？という感覚でした。その時のショックは今思い出せないほどのものです。

しかしながら悪いことばかりではありません。入院の翌日には一緒に海王丸で海を渡った同期たちが大勢

來てくれて笑い転げていました。

その後も、教官、先輩、同級生、後輩、数えきれない程の方々がお見舞いにきてくださいました。病気になつていなければこんなにも大勢の大切な人と再会出来なかつたなと幸せを感じました。

はじめての抗がん剤治療も、航海訓練所の様に嘔吐しながらでも舵を握らなければいけない環境に比べれば、ヘッチャラでした。(と自分に言い聞かせてました笑)



血液の病気では、抗がん剤で血液を殺すので毎日の様に輸血もしていただきました。

商船にもたまに、献血車がきて英語の金川教官が献血を呼びかけてくださいましたね。

私も献血が好きで何度も通いましたがその血がどこに行くのか全く知らず、大量出血した交通事故の現場で使われるのかな？なんて漠然と想像していました。

ご存知ですか？献血で集められた血のほとんどは白血病患者などがいる血液内科で使われています。本当に感謝です。

その後、1度目の抗がん剤の効果が低かったことが分かり骨髄移植をしなければ完治が望めない状況になりました。

骨髄移植は、白血球の血液型（普段よく聞くA型やAB型は赤血球の血液型なのです）が合っている人からしか提供していただけませんが白血球の型は赤血球の型と違い星の数ほどの種類があり、残念ながら家族とは一致しませんでした。

その後骨髄バンクに登録し、型の合うドナーさんが見つかり、骨髄移植をして頂ける事となりました。

献血をして下さる方は多くても、骨髄バンクに登録されている方は全国に53万人。とても大きい数字ですが、日本の人口から見ればまだ0.4%程です。なんとなく怖いイメージと、ドナーに選ばれたら入院しなけ

ればいけないと、なかなかハードルの高い決断が必要になります。

しかし私の様にドナーさんが見つかる人ばかりではなく、ドナーさんが見つからずに病気が進行し亡くなる方も少なくはありません。

移植する前の5年生存率は15%だった私は今こんなにも元気で、天職と思っている港湾労働者に戻り、クラスメイトと富山旅行も出来ました。

それから少しだけ、骨髓バンクや患者会での活動もさせていただいており、自分に出来ることを少しずつ探しております。

最後にはなりましたが、元気一杯の皆さん、どうか献血と、もっと骨髓バンクの登録を考えて見てください。これが私のおねがいです。

私は、せっかくいただいた命を大切にこれからも楽しく生きてていきます。長文乱文にお付き合いいただきありがとうございました。

それでは、業界の挨拶で締めくくります  
ご安全に！



## カッターレース大会にいきませんか

NE12 末吉 悠樹

こんにちは、2004卒業の末吉と申します。卒業してから早17年余、私は転勤族なので北海道から九州までさまざまなところに住んできましたが、現在は富山県で勤務しております。

第二の故郷である富山での勤務はなつかしさもあり、地元で勤務する感覚とはこういうものなのかと感じさせてくれます。

富山商船在学中、私はカッター部に入っていました。カッター部は全国5つの商船高専が開く7月の五商船漕艇大会優勝を目指して練習しておりました。今はいそですが、その大会前夜には五商船の交流会があり、各商船が出し物をするのですが、これが一番面白かった商船が優勝するというよくわからないジンクスがあり、これにも力を入れていたことを思い出します。

さて、その縁もありまして、何年かまえに神戸港でのカッターレース大会に参加させていただきました。

そのときに鍛錬不足を痛感し、翌年以降の大会のためにジムに通ったりして準備を進めていましたが、仕事の都合やコロナでの大会中止などで以降参加できていません…今年こそは！（転勤先とコロナ次第なのですが…）

調べたところ、現在は横浜港、大阪港、神戸港でカッターレース大会が行われているそうです。横浜、神戸は参加したことがあるのですが、それぞれ会社で出るOB・OGの方もあり、部活動で集まって参加しているチームもあって、他商船の方も含めたくさんの方々がいました。

漕がない方も漕ぎたい方も、カッターレースにいってみませんか。

私も次は参加できるよう頑張ります、会場でお会いしましょう！



神戸港カッターレース。  
このときは大雨での開催でしたが楽しかったですよ。

# 学内トピックス

## ■商船学科卒業証書授与式・専攻科海事システム工学専攻修了証書授与式

令和2年9月29日、射水キャンパス第2体育館にて、令和2年度商船学科卒業証書授与式及び専攻科海事システム工学専攻修了証書授与式を挙行しました。商船学科36名へ卒業証書が、海事システム専攻修了生4名へ終了証書が手渡され、賞賛校長から「本校で学んだ技術、問題解決能力、コミュニケーション力の成果を發揮し、我が国の海事産業、我が国と世界の発展に貢献することを期待しています。」と告辞がありました。続いて、在校生代表の国際ビジネス学科4年 奥井 愛花さんから送辞を受け、卒

業生・修了生を代表して島 雄太さんが「本校で得た知識や経験、そして仲間達との思いで糧に社会という荒波や風にも負けず自分達の人生の航路を自分達の手で切り開き前へ進んで行きます。これからは人を支えられる人間になるために努力し、いつの日か施された分を施し返し恩返しができるように努力致します。」と述べました。最後に卒業生達は登壇礼の儀式なってござげんようを三唱した後、制帽を投げ本校での学生生活を締めくくりました。



卒業生・修了生代表答辭



登壇礼

## ■着任のごあいさつ



同窓会の皆様、はじめまして。

昨年4月に練習船若潮丸の一等航海士に着任しました。関口直人と申します。

富山商船高等専門学校のOBで2012年に本校航海コースを卒業しました。卒業後は内航のフェリー会社にて航海士を7年ほど勤めており、茨城～北海道の航路や東京～九州の航路に乗務していました。

そんな私がなぜいきなり母校に帰ってきたかと言いますと、在学中に3・4年生の時に担任を務めていた航海訓練所出身の教官から「お前は大学に入って航海訓練所に行ったらいいと思う。」と言われたのがきっかけでした。その当時は、「早く現場で働きたいしこんなすごい学生達（やんちゃな学生が毎年何人も居た）

## 関口 直人

の面倒見るなんてとても無理だ。」と考えていました。

しかし、実際に働きだして様々な経験を積んでいく中で、乗船されたお客様に船のことを説明したり、船員養成施設を出ていない甲板員に教育をしているうちに教職に興味が出始め、ある日母校のページに公募が出ていたのを見つけ、熟考の末応募した結果、現在に至ります。

着任直後からコロナ禍によりオンライン授業が始まり、対面授業再開後も感染防止対策を徹底しての実習をしたりと戸惑うことの連続でした。合わせて顧問を務めている野球部も校内での練習はどうするかや大会をどのように開催するかなどの課題が山積していましたが、船長をはじめとする多くの方々に支えていただけたおかげでどうにか乗り切ることができました。

まだまだ分からぬことばかりではありますが、他の教職員の方々と力を合わせて頑張って参りますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

## ■第33回 全国高等専門学校ロボットコンテスト2020

11月29日、オンラインにて全国高等専門学校ロボットコンテストが開催され、射水、本郷両キャンパスが出場しました。従来のような競技テーマは無く、学生達のアイデアで人をハッピーにするロボットを作ろうという「はぴ☆ロボ自慢」を披露しました。開会式では菅総理大臣より「未来の物作りを支えるみなさんに期待している」というお言葉があり、選手宣誓では「コロナ禍ではぴロボの制作をしてきた。きらりかがやく大会にすることを誓います。」と力強く宣誓しました。予選は2分間、カメラ4台で実施され1番目に本郷キャンパス、18番目に射水キャンパスが登場しました。

本郷キャンパスは、ロボットの名称は「大関」、手

と連動する相撲ロボット（張り手ロボ）、30個の風船を割るミッションを披露しました。2画面の使いが見事で、ウイルスに見立たてた風船を割るロボットの動きと、それを盛り上げる演出や実況人とロボットが協力してハッピーなパフォーマンスを披露しました。

射水キャンパスは、ロボット名称は「工具ON」アピールポイントとしては、ロボットのテーマは自分達が幸せになるような工具を運んできてくれるロボット。その実用性を披露しました。3つの固定センサーで位置を観測しロボットを操作していました。

決勝ラウンドには進めませんでしたが、与えられた環境の中での工夫と技術力のすばらしさを感じたパフォーマンスでした。



射水C競技前ロボット紹介



射水C「工具ON」

## ■商船学科新任教員あいさつ



平成21年9月、富山商船の第2体育館で私は制帽を高く放り投げました。あの日から10年以上が経ち、この度、教員として母校に帰ってまいりました。

本校卒業後は大学・大学院を経て主に海洋調査船を運航する会社に計6年間勤務しておりました。会社では主に「みらい」という船の航海士を務めることが多かったのですが、七つの海を股にかけ、それはそれはパワフルでスリリングでエキサイティングな仕事でした。正直に申し上げると前職は仕事も人も大好きで辞めたくありませんでした。しかし、若い世代に自分の経験してきたことを伝え続

布目 明弘

けられる教員という仕事にはそれを上回る魅力を感じ、故郷・富山に帰ることを決意しました。

私が普段心がけているのは、学生を1人の人間として対等な目線で接することです。前職では学生と同じ歳の人たちと仕事をする機会もありました。また将来、自分が経験してきたことよりもずっと貴重な体験をする人や、大きな事を成し遂げる人が学生の中にいるかもしれません。そう考えると、身が引き締まる思いがします。そんな学生の皆さんのがびに少しでも貢献出来ることに、大きな限り甲斐を感じております。

私自身まだまだ学ぶことが多く、己の未熟さを痛感しております。もし学校に来る機会がありましたら是非研究室にお立ち寄りの上、貴重なお話を聞かせていただけますと幸いです。

これからどうぞ、よろしくお願いいたします。

# コロナ禍における本校の取り組みについて

商船学科教員 向瀬 紀一郎

令和元年末からの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的な流行により、令和2年度、富山高専も様々な影響を受けました。特に大きな影響を受けた年度当初3か月間の富山高専射水キャンパスの様子について、ご報告いたします。

## ○入学式の中止

富山高専射水キャンパスでは令和2年の春、本科128名ならびに専攻科18名の新入生を迎えることとなりました。新型コロナウイルス感染症問題の影響により入学式は挙行されませんでしたが、新入生たちは令和2年4月7日(火)から、高専での学びをスタートいたしました。

## ○遠隔授業を実施

富山高専では、新型コロナウイルス感染症問題の影響により、年度当初の令和2年4月7日(火)から4月10日(金)まで分散登校が実施された後、令和2年4月13日(月)より約2か月間、Microsoft社のグループウェア「Teams」の援用による遠隔授業が実施されました。

分散登校期間中に、「Teams」のビデオ会議への参加方法や課題データの提出方法などを教室で学んだり、互いに教えあったりした学生たちは、遠隔授業開始後、すぐに新しい形態の授業に適応することができました。学生たちの協力的な学習態度のおかげもあり、この2か月間、富山高専射水キャンパスでは全科目について通常の時間割どおりの授業を、オンラインで実施することができました。

学生たちは毎朝9時ごろ、各家庭のパソコンや各自のスマートフォンの「Teams」アプリから、学級ごとのビデオ会議に接続し、学級担任に体調を報告したり、級友と対話したりしました。その後、時間割に沿って科目ごとのチャネルに接続し、毎日16時ごろまで、各教員による遠隔授業を受けました。

教員たちは、普段の教室での授業と異なる距離感に悩みつつ、その差異を補うため、あるいは新しいツールのメリットを生かすた

めの創意工夫に、互いに助言し合いながら取り組みました。また、スマートフォンでも簡単に回答できるアンケート機能などを活用して学生たちの反応を確認し、その結果を反映していくことにより、回を重ねるごとにより充実した遠隔授業を展開していました。



スライド教材による遠隔授業



航海シミュレータによる遠隔授業



バーチャルツアーによる遠隔授業

遠隔授業のビデオ会議では、板書の映像だけでなく、イラストやアニメーションを多用したスライドショーなど、各教員の独自開発の教材も活用され、遠隔であっても学生たちが授業に集中できるような工夫が行われました。商船学科においては、航海シミュレータの映像や、練習船「若潮丸」の内部を歩き回っているかのような体験ができるバーチャルツアープログラムの映像も活用されました。

この「若潮丸バーチャルツアー」のプログラムは現在、本校のWebサイト内の「船舶運航センター」ページにて公開されています（参考1）。

また、学生の自学自習のために、自由なタイミングで視聴できるオンデマンド型ビデオ教材も配信され、学生がそれぞれのペースでじっくり学習できるような工夫も行われました。たとえば商船学科においては練習船「若潮丸」の航海中の船橋を自由な視線で見学できる360度ビデオ教材なども配信されました。

この360度ビデオは現在、本校のWebサイト内の「富山高専チャンネル」ページおよびYouTubeにて公開されています（参考2）。

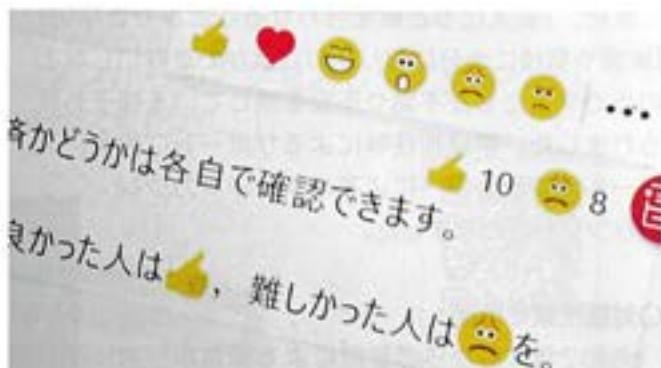


オンデマンド型ビデオ教材



360度ビデオ教材

映像や音声によるコミュニケーションだけでなく、テキストメッセージによるコミュニケーションも、大いに活用されました。授業中に教員の投稿したメッセージに対して学生にマークで応答させる方法などによって、学生の理解度を確認しながら授業を進める工夫も行われました。



遠隔授業でのテキストメッセージの活用

ビデオ会議によって、学生が課題の成果を発表したり、テーマについて討論したりする授業も幅広く実施され、遠隔であっても学生たちのコミュニケーション能力が育まれるような工夫が行われました。



ビデオ会議での発表や討論

授業時間外に教員がビデオ会議やテキストメッセージによって学生からの質問や相談に対応したり、個別に指導したりする取り組みも、広く行われました。英語教員による特別指導を受けることのできるチャネルは、いつも意欲的な学生たちで賑わっていました。

オンラインでのアンケートによって調査された、遠隔授業に関する学生たちの意見の中には、「教室で

勉強するよりも集中できる」、「課題や資料を管理しやすい」など、肯定的な意見も多く見られました。新型コロナウイルス感染症問題への対応として実施された遠隔授業でしたが、その新しい形態のメリットも生かされたものと思われます。遠隔授業でしたが、その新しい形態のメリットも生かされたものと思われます。

また、「友人たちと顔を合わせることができない」、「実習や実技に十分に取り組むことができない」などの点で学生たちが不満や不安を感じている様子も見られました。学級担任等によるサポートに加え、スクールカウンセラーによるオンラインカウンセリングも行われました。

#### ○対面授業を再開

令和2年4月からの政府による緊急事態宣言が5月下旬に解除され、また富山県内の公立学校の活動が6月頭から再開された状況も勘案し、富山高専も令和2年6月8日(月)から対面授業を再開しました。

ただし、対面授業再開に際しては、徹底した感染症対策が図られることになりました。各教室や各実験室等に手指消毒用アルコールが設置され、日直等によるドアノブ等の消毒も実施されることになりました。学生および

教職員の全員についてマスク着用が必須とされ、教室の常時換気も実施されました。教室内の座席配置についても、1メートルを目安に教室内で最大限の間隔がとられるよう工夫されました。

このような学校側の対応と、学生たちの協力、および保護者たちの理解により、富山高専における「新しい生活様式」は、感染症対策と教育の両立を、高いレベルで実現することができました。各学科の演習や実験実習、商船学科における校内練習船実習なども、3密（密閉・密集・密接）を避ける十分な工夫によって、再開されました。



校内練習船での実習再開

#### 参考

- (1) 「若潮丸」バーチャルツアー  
<https://www.nc-toyama.ac.jp/wakashio-vt/>



- (2) 「若潮丸」出航作業見学：360度ビデオ  
[https://www.youtube.com/watch?v=9hg\\_ZiCgu1s](https://www.youtube.com/watch?v=9hg_ZiCgu1s)



#### R3年度 ミニ北斗祭開催について

6月19日(土)ミニ北斗祭が射水キャンパスで実施予定です。例年通りではなく、人数制限を設け事前予約制という方法で企画しています。コロナ禍であることが予想され大変な時期の中で開催ということになりますが、実行委員を中心に成功に向けて取り組んで参ります。ミニ北斗祭の情報は下記URLにて更新されますので是非見て下さい。

<https://www.nc-toyama.ac.jp>

# 北斗会HPについて



新ホームページURL : <https://www.toyama-hokutokai.net/>

以前のホームページとは異なり、**ID登録は不要**で全ページが閲覧可能です！  
(ID登録廃止に伴い、マイページ機能や掲示板機能は廃止となります)  
会報のバックナンバーも順次掲載中です。

スマートフォンからもアクセスしやすくなりました！  
気軽にアクセスください！



↑QRコードはこちら↑

HPへの  
広告バナー掲載も  
募集中です！

## バナー広告の募集要項

### 1. 広告主対象

広告主は同窓生に限ります。

### 2. 申込の流れ

- (1)広告主はバナー広告申込用紙に必要事項を記入し、HP連絡メールアドレスinfo@toyama-shosen.comまで、申込用紙を添付、送信してください。郵送での受付はしておりません。
- (2)HP担当者から申し込み時に使用されたメールに受理のメールを送信いたします。また、バナーの画像について、広告主にメールでご確認させて頂きます。
- (3)バナーの画像決定後、お振込み依頼のメールを送信します。広告主はお振込みをお願いいたします。
- (4)お振込みが確認できましたら、バナーを掲載いたします。また、領収書と掲載決定通知を郵送で申し込み用紙に記載されたご住所まで送付いたします。

### 3. 掲載期間

最低1年より掲載可能です。契約時に複数年の契約が可能ですが。ただし、バナー画像の変更は1年毎となります。振込み確認後、広告主への掲載決定通知にて掲載期間をお知らせいたします。掲載決定通知のご連絡に時間がかかる場合がありますが、ご了承ください。

### 4. 掲載期間の継続

掲載終了日の1ヶ月前に継続掲載のお問い合わせメールを送信いたします。継続の際にはメールでの意思確認と振込みにて継続を決定いたします。掲載終了日までに継続希望の連絡や振込みが確認できない場合は掲載終了します。

### 5. 掲載中断の希望

HP連絡アドレスもしくはHP問い合わせフォームにてご連絡ください。掲載期間が1年以上残っている場合でも振込み金額は返金致しかねます。ご了承ください。

### 6. 掲載できない広告

- 以下に該当する広告については、掲載をお断りします。
1. 北斗会ホームページの公共性又は品位を損なうおそれがあるもの
  2. 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条に掲げる営業に関するもの
  3. 政治活動、宗教活動、個人の宣伝に関するもの
  4. 公の秩序又は善良の風俗に反するおそれのあるもの
  5. その他掲載する広告として妥当でないと同窓会事務局が認めるもの

### 7. 金額設定

リンクの有無に関わらず以下の金額です。表示位置の指定はできません。(各サイズ表示数の上限を設ける場合があります。) 各サイズの表示数の上限数に至った場合はご了承ください。

小バナー 年額10,000円 中バナー 年額20,000円  
大バナー 年額30,000円

### 8. バナー画像の規格

バナーの画像は広告主がご用意ください。ご用意頂くファイルの規格は以下のとおりです。また、規格は運用上、多少変更する場合がございます。ご了承ください。ファイル容量はいずれも300kByteまでです。

小バナー 大きさ 縦50ピクセル×横157ピクセル  
中バナー 大きさ 縦80ピクセル×横240ピクセル  
大バナー 大きさ 縦140ピクセル×横490ピクセル  
※データ形式 GIF(アニメ可、透過GIF不可)、JPEG、PNG

令和2年度

## お知らせ 総会・懇親会の

日 時

令和3年6月5日(土)  
13:00~16:00 理事会  
16:00~17:00 総会  
17:00~19:00 懇親会

場 所

富山電気ビルレストラン

[〒930-0004 富山市桜橋通り3番1号  
TEL:076-432-4111]

懇親会  
会 費

5,000円(女性3,000円)  
新会員(新卒者)無料

※準備の都合上、出席の有無は5月10日までに  
同封のはがきでお知らせください。

## ▶練習船若潮丸バーチャルツアー紹介

下記のホームページアドレスより練習船若潮丸のバーチャルツアーが体験できます。

まるで船上に立ったかのように、船内を360°見て回ることができますので是非体験してみて下さい。今後ともホームページのご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

[https://www.nc-toyama.ac.jp/  
ship-operation-center/wakashio-vt/](https://www.nc-toyama.ac.jp/ship-operation-center/wakashio-vt/)



## 編集後記

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する情報は、刻々と変化していますが、残念ながらまだ明確な収束の道筋は見えています。世界保健機関によるパンデミック宣言、日本でも緊急事態宣言、そして、経済への影響など連日の報道を見ていると、漠然と不安になります。日常生活そのものも、不要不急の外出を控えている状況が続いているし、全国の小学校／中学校／高校などの臨時休校、さらに大規模イベントは現在も制限されています。これらが必要な措置であり、感染拡大を防止する重要な取り組みであることは理解しつつも、「いつもの生活はしばらく戻ってこないのだろう」と、仕方のないことながら悲しい気持ちになってしまいます。本校にとっても激動の1

## 北斗会名簿の正しい管理のために ご協力お願いいたします

年に一度配布しております北斗会会報ですが、発送先の差し戻しが多いため住所変更などの直近の情報提供にご協力願います。住所等の変更があった方は、総会の出欠ハガキの裏面にご記入いただき、郵送いただきますようよろしくお願ひいたします。

| 令和2年度定期総会・懇親会のお知らせ                             |   |
|--|---|
| 令和2年度の定期総会・懇親会は下記の日程で開催致します。                   |   |
| 日 時  | 令和3年6月5日(土)<br>13:00~16:00 理事会<br>16:00~17:00 総会<br>17:00~19:00 懇親会       |
| 会 費  | 5,000円(女性3,000円)  |
| 場 所  | 富山電気ビルレストラン<br>〒930-0004 富山市桜橋通り3番1号<br>TEL:076-432-4111 FAX:076-432-4110 |
| 出欠の有無を5月10日までにお知らせ願います。<br>総会出席・欠席<br>懇親会出席・欠席 |   |
| ご氏名  | N-E-N-E-S-O-T-K<br>用  |
| ご住所  | 〒   |
| TEL  |   |
| ご勤務先   |   |
| ●住所等に変更がある場合は、チェックmarkを入れて下さい。→□変更有り           |   |

こちらに  
記入

## 同窓会事務局へご連絡ください。

同期会の開催などの同窓生近況をご連絡ください。また、お住まいの地域にて、どの同窓会支部へ連絡したら良いか、支部総会に参加したいが連絡をどこへしたら良いか、など支部や支部活動に関するご相談もお気軽にお問い合わせください。

### 連絡先

北斗会(富山商船同窓会)事務局

〒933-0293 富山県射水市海老江練合1の2  
富山高等専門学校内

年になり、感染症から始まり、1月には38年振りに富山市で積雪が1mを超える大雪も経験しました。この中でも、4月の始業と同時に遠隔授業を開始し学びを止めない取り組みを教職員一丸となって取り組みました。本校を卒業し勤務している私にはとても誇らしく感謝するばかりです。令和2年度の北斗会事業活動については、本会の主イベントである総会が初めて中止になりました。しかし、この会報誌を発行するにあたり、多くの同窓会員からお便りが寄せられましたことに感謝申し上げます。不透明な状況が続くと思われますが、同窓会報では学校や皆様の活動の様子を少しでもお伝えしていくこうと思います。支部会や同期会などリモートでも会員の皆様が活動されたことがありましたら、その時の様子を同窓会事務局までお寄せ下さい。(NE12 池野一成)